

Java3D を Tiger で

やっぱり使えないのも困るので、強引にインストール。

というのも、アップグレードインストールしたマシンでは普通につかえていたので、もしかしたらちゃんと動くのではないかという甘いよみ。

とりあえず、インストーラが実行するっばい、

VolumeCheck スクリプト ( パッケージ全体のと Java3D のと JAI のと三カ所 ) の中の  
10.4 以降のバージョンでエラー返している部分を削除

... はたして無事インストール完了。

そして、一応 Java3D プログラムの動作は確認できました。

よかった、よかった。

でも Apple から早くちゃんと対応したやつでないかな。

雨の日は

なんとなく気分がのらない...